

研究協力をお願い

昭和医科大学では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

非がん患者の呼吸困難に対するモルヒネ塩酸塩注使用の実態調査

1. 研究の対象および研究対象期間

2020 年 4 月 1 日から 2025 年 12 月 31 日に昭和医科大学藤が丘病院へ入院し、呼吸困難に対してモルヒネ塩酸塩注を使用した非がんの患者さん

2. 研究目的・方法

モルヒネ製剤は鎮痛作用に加え、呼吸困難を緩和する効果があることが示されており、がん患者さんの呼吸困難に対しては、国内外のガイドラインにおいて使用が推奨されています。一方で、非がん患者さんにおける呼吸困難に対するモルヒネ製剤の使用については、がん患者さんと比較して使用頻度が少なく、十分なエビデンスが確立されていないのが現状です。

これまで、非がん患者さんの呼吸困難に対してモルヒネ製剤がどのように使用されているかについて、体系的に調査した報告は限られています。

そこで本研究では、昭和医科大学藤が丘病院における非がん患者さんの呼吸困難に対するモルヒネ塩酸塩注射剤の使用状況を後方視的に調査し、その実態を明らかにすることを目的とします。得られた知見を基に、今後のより安全で適正な使用に資することを目指します。

研究方法として、対象患者さんの診療録を用い、「4. 研究に用いる試料・情報の種類」に記載した情報について後方視的調査を行います。

3. 研究期間

昭和医科大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究実施機関の長の研究実施許可を得てから 2027 年 3 月 31 日まで

4. 研究に用いる試料・情報の種類

年齢、性別、主診療科（処方科）、呼吸苦の原因となっている病態、既往歴、パフォーマンス状態

モルヒネ塩酸塩注の投与開始日（時間）、終了日（時間）、投与期間

モルヒネの投与量（24 時間あたり）、投与経路、投与にあたる指示内容、薬剤の使用状況

併用されている薬剤、輸液量、既存のオピオイド製剤使用の有無

腎機能、肝機能（AST/ALT、ビリルビン）、体重

投与前後のバイタルサイン（呼吸数、SpO₂、血圧、心拍数、体温）

酸素療法、呼吸補助の有無、呼吸困難に関する記載、鎮静の状態

副作用症状の有無、モルヒネ塩酸塩注使用に関する医療従事者のカルテ記載情報

6. 研究組織

研究責任者 研究機関名 昭和医科大学藤が丘リハビリテーション病院 氏名 横山あずさ

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和医科大学藤が丘リハビリテーション病院 薬局 氏名：横山 あずさ

住所：〒227-0043 神奈川県横浜市青葉区藤が丘2丁目1-1

電話番号：045-978-6770（薬局直通）